

筆巻き

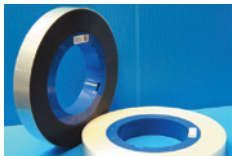
日本の知恵、
プラスチックの知恵

筆先を包んで守る簾

「弘法筆を選ばず」という諺がありますが、弘法大師空海は唐から密教だけでなく、筆の作り方も学んできた名僧でした。文字の書体に合わせて、筆を使い分けた「筆を選ぶ」書家であったというのが真相のようです。この大切な筆を持ち歩くのに使われるのが、竹ヒゴをすだれ簾状にした「筆巻き」。毛束が変形しやすい筆の穂先を保護し、持ち歩きに便利な書道用具としておなじみです。そして、ほこりを寄せつけず、大事な物を巻いて移動できる省スペースのパッケージとしての考え方は、現代の搬送用テープ「半導体、電子部品用キャリアテープ、カバーテープ」のなかにも活かされています。



スマートフォン等に多用されている
極小部品用フラットキャリア



静電気対応カバーテープ